

安全データシート

改訂日:2024年5月7日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称
推奨用途
会社名
住所
電話番号

タングステン酸
試験研究用
米山薬品工業株式会社
大阪市中央区道修町2丁目3番11号
(06)6231-3555(大阪・本社)
(03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田)
(052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
03583

整理番号

2. 危険有害性の要約

GHS分類
健康に対する有害性

急性毒性(経口):区分4
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性:区分2B

ラベル要素
絵表示又はシンボル



注意喚起語
危険有害性情報

警告
飲み込むと有害
眼刺激

注意書き

【安全対策】
取扱後はよく手を洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食/喫煙をしないこと。
【応急処置】
飲み込んだ場合:口をすすぐこと。気分が悪いときは医師に連絡すること。
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズをしていて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けること。
【保管】
容器を密閉して涼しく換気の良い場所で施錠して保管すること。
【廃棄】
内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。
該当情報なし。
該当情報なし。

GHS分類区分に該当しない他の危険有害性
重要な徴候及び想定される非常事態の概要

3. 組成、成分情報

化学品・混合物の区別
化学名
別名
化学式
CAS No.
成分及び含有量
官報公示整理番号(化審法/安衛法)
GHS分類に寄与する不純物及び安定化化合物

化学品
タングステン酸
-
 H_2WO_4
7783-03-1
90%以上(WO_3 として)
該当情報なし。
該当情報なし。

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
症状が続く場合には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

大量の水で洗うこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

眼に入った場合	水で15～20分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状 応急処置をする者の保護 医師に対する特別な注意事項	水で口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けること。 該当情報なし。 救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。 該当情報なし。
5. 火災時の措置	
消火剤	周辺火災に応じて水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素を使用する。
使ってはならない消火剤 特有の危険有害性	火災が周辺に広がる恐れがあるため、直接の棒状注水を避ける。 不燃性であり、それ自身は燃えないが、加熱されると分解して、腐食性及び/又は毒性の煙霧を発生するおそれがある。
特有の消火方法	消火活動は風上から行う。 火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。 危険でなければ火災区域から容器を移動する。 不可能な場合は周辺に水をかけ冷却する。 適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。
消火を行う者の保護	
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	関係者以外の立ち入りを禁止する。 作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 密閉された場所に立入る前に換気する。 環境中に放出してはならない。 飛散した物を掃き集めるか、真空掃除機で吸引する等できるだけ飛散発じんしないようにして、空容器等に回収する。 水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。 プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。 取扱いや保管場所の近傍での飲食の禁止。 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。
環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法及び機材	
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策(局所排気、全体換気等)	全体換気装置、局所排気装置を設置する。 洗眼器と安全シャワーを設置する
安全取扱い注意事項	吸い込んだり、眼、皮膚および衣類に触れないように適切な保護具を着用する。 漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。 該当情報なし。 取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
接触回避 衛生対策	
保管	
安全な保管条件 安全な容器包装材料	容器を密閉して日光を避けて換気のよい涼しい場所で保管すること。 ポリプロピレン、ガラス
8. ばく露防止及び保護措置	
管理濃度	未設定
許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)	
日本産衛学会	未設定
ACGIH	TWA 3mg/m ³ (as W) (Respirable particulate matter)
濃度基準値	未設定
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には、適切な洗眼器と安全シャワーを設置すること。 ばく露を防止するため、作業場には適切な全体換気装置、局所排気装置を設置すること。
保護具	

呼吸用保護具
 手の保護具
 眼の保護具
 皮膚及び身体の保護具

防塵マスク又は簡易防塵マスクを着用する。
 ゴム手袋を着用する。
 保護眼鏡やゴーグルを着用する。
 保護衣、保護エプロン等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	粉末
色	黄色
臭い	該当情報なし。
融点・凝固点	該当情報なし。
沸点又は初留点及び沸点範囲	該当情報なし。
可燃性	該当情報なし。
爆発下限界及び上限界/可燃限界	不燃性
引火点	不燃性
自然発火点	不燃性
分解温度	該当情報なし。
pH	該当情報なし。
動粘性率	該当情報なし。
溶解度	水にほとんど不溶(約3.75mg/L)。フッ化水素酸に可溶。
n-オクタノール/水分配係数	該当情報なし。
蒸気圧	該当情報なし。
密度及び/又は相対密度	該当情報なし。
相対ガス密度	該当情報なし。
粒子特性	該当情報なし。

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性	通常取り扱いにおいて安定。
危険有害反応可能性	該当情報なし。
避けるべき条件	日光、熱。
混触危険物質	該当情報なし。
危険有害な分解生成物	該当情報なし。

11. 有害性情報

急性毒性	経口 : ラット LD ₅₀ 値840mg/kg(WO ₃)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	該当情報なし。
眼に対する重篤な損傷性又は刺激性	ラビット 500mg/24h mld.
呼吸器感作性又は皮膚感作性	呼吸器: 該当情報なし。 皮膚 : 該当情報なし。
生殖細胞変異原性	該当情報なし。
発がん性	該当情報なし。
生殖毒性	該当情報なし。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	該当情報なし。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	該当情報なし。
誤えん有害性	該当情報なし。

12. 環境影響情報

生態毒性	急性 : 該当情報なし。 長期間: 該当情報なし。
残留性・分解性	該当情報なし。
生体蓄積性	該当情報なし。
土壤中の移動性	該当情報なし。
オゾン層への有害性	当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、または地方公共団体が廃棄物処理を行っている場合はそこに委託して処理する。
-------	--

汚染容器及び包装

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号

該当しない。

品名(国連輸送名)

該当しない。

国連分類

該当しない。

容器等級

該当しない。

海洋汚染物質

該当しない。

国内規制

該当法規制特定できず。

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。

応急措置指針番号

該当しない。

15. 適用法令

化学物質管理促進法(PRTR法)

指定化学物質に該当しない。

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物に該当しない。

労働安全衛生法

名称等を表示し、又は通知すべき有害物〔施行令別表9〕に該当しない。

消防法

危険物に該当しない。

16. その他の情報

参考文献

NITE-CHRIP(製品評価技術基盤機構HP)

職場のあんぜんサイト(厚労省HP)

NITE-GHS分類結果(製品評価技術基盤機構HP)

The Sigma-Aldrich Library of REGULATORY and Safety Data

The Sigma-Aldrich Library of Chemical Safety Data Edition II

化学大辞典(共立出版)

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。